

第31回高知糖尿病チーム医療研修会のご案内

謹啓、春暖の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。
第31回高知糖尿病チーム医療研修会をご案内致します。

今回の教育講演は、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部歯周歯内治療学分野 教授 永田 俊彦 先生から「糖尿病と歯周病の深い関連」、また、高知大学医学部老年病・循環器・神経内科学講座 神経内科学部門 教授 古谷 博和 先生から「糖尿病の末梢神経・中枢神経合併症」と題してご講演いただきます。

シンポジウムでは、県内各施設で糖尿病療養指導にご活躍の先生方の口述発表と総合討論を予定しております。糖尿病治療、指導に興味をお持ちの医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士等多数のご参加をお待ちしております。

尚、本研修会は、日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会として<第2群>(糖尿病療養指導研修単位)1単位を申請中です。

謹 白

第31回高知糖尿病チーム医療研修会
幹事 高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科学 藤本 新平

記

日 時：平成26年6月1日（日） 13:00～17:00

場 所：高知市文化プラザ かるぽーと 大ホール

対 象：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、
栄養士、保健師、理学療法士、歯科衛生士、その他医療スタッフ

【講師プロフィール及び講演要旨】



「糖尿病と歯周病の深い関連」

永田 俊彦 先生(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野 教授)

2型糖尿病や歯周病は生活習慣や遺伝が関与して発症する慢性疾患で、両者とも病状が進んでも当初は日常生活に支障をきたすような症状は少ないのが特徴です。歯周病では、歯周病細菌の感染による局所の組織破壊が水面下で進行し、歯肉が腫れて痛むようになったときには歯の周囲の骨は大半溶けている場合が多くみられます。歯周病と糖尿病は発生源の全く異なる病気ですが、糖尿病の患者さんでは歯周病が多く発症し重症化しやすい傾向があります。また、歯周病局所の炎症は血行を介して循環し、全身の軽微な炎症(マイクロインフラメーション)の一原因となって、2型糖尿病の特徴であるインスリン抵抗性の発現に関与していることが近年の研究結果から分かってきました。さらに、糖尿病の患者さんで中程度から重度の歯周病をもつ人は、歯周病の治療を行うことによって血糖値が改善されることも明らかにされています。研修会では、歯周病と糖尿病には深い関係があり、口腔の健康が全身の健康に密接に関連していることを解説します。



「糖尿病の末梢神経・中枢神経合併症」

古谷 博和 先生(高知大学医学部 老年病・循環器・神経内科学講座 神経内科学部門 教授)

末梢神経疾患の中で最も多い原因は糖尿病であり、糖尿病の中で最も多い合併症は末梢神経障害です。しかし糖尿病患者さんがこれらの神経障害を合併された場合、下肢の軽度な感覚障害や自律神経障害の症状から始まるが多いため、患者さん自身はその存在に気づかず、気づいた時には重篤な障害になっている場合も少なくありません。また最近、糖尿病は末梢神経系のみならず、アルツハイマー病や脳血管性認知症など中枢神経系障害のリスクを健常者に比べて数倍高めることも知られてきました。従って医師、コメディカルが早くから末梢神経障害に関心を持ち、早期診断、早期治療を行う事は、糖尿病の患者さんのQOL低下や予後を改善させるためにきわめて重要なことすし、認知症の予防や進行を遅らせるためにも重要なことです。今回これらの神経系合併症の診断と治療の要点について呈示したいと考えております。

【プログラム】

12:00～ 受付

13:00～ 13:05 開会挨拶

第31回研修会幹事 藤本 新平 先生(高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科学)

13:05～ 14:00

教育講演1 司 会 野村 圭介 先生(高知県歯科医師会 地域保健部長)
「糖尿病と歯周病の深い関連」

演 者 永田 俊彦 先生(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野 教授)

14:00～ 15:00

シンポジウム「糖尿病療養指導の現状と実際」
司 会 高田 浩史 先生(高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科学 医師)
尾崎みつほ 先生(高知赤十字病院 看護師)

- ① 岩井 千代美 先生(近森病院 看護師)
「当院における外来療養支援～外来から始まる教育入院パス～」
- ② 藤原 千子 先生(つちばし薬局本店 管理薬剤師)
「糖尿病患者の治療への意欲を高めるアプローチ」
- ③ 西山 梨沙 先生(高知記念病院 管理栄養士)
「栄養指導を実施した糖尿病患者における体重変動に関与する因子の検討」
- ④ 桑尾 麻記 先生(高知検診クリニック 保健師)
「体重変動からみた人間ドック健診における問診の意義」
- ⑤ 森下 慶子 先生(高知大学医学部歯科口腔外科学講座 歯科医師)
「糖尿病を有する歯科・口腔外科疾患患者における医科歯科連携」

15:00～ 15:05 休憩

15:05～ 15:30 ポスターセッション(上記シンポジウムをポスターにて質疑応答)

15:30～ 15:50 総合討論

15:50～ 16:00 糖尿病の寸劇 「糖尿病教育入院の一場面」
劇団RYO

16:00～ 16:10 高知県糖尿病療養指導士(CDE高知)の認定制度発足について

演 者 藤本 新平 先生(高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科学)

16:10～ 16:55

教育講演2 司 会 藤本 新平 先生(高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科学)
「糖尿病の末梢神経・中枢神経合併症」

演 者 古谷 博和 先生(高知大学医学部 老年病・循環器・神経内科学講座 神経内科学部門 教授)

16:55～ 17:00 閉会挨拶

第31回研修会幹事 藤本 新平 先生(高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科学)

参加申込書

高知糖尿病チーム医療研修会 事務局

〒781-5103 高知市大津乙2705-1

高知高須病院 栄養部

TEL 088-878-3377

FAX 088-878-3322

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

※ この用紙に同一施設・複数名で、ご記名願います。

歯科医師会会員の先生方へ

ご出席の際には、日歯生涯研修事業ICカードを必ずご持参ください。

ICカードを忘れると、研修会の研修単位登録は自己申告で行うこととなります。

ご施設名： _____

ご施設名住所： 〒 _____

電話番号：() _____

- | | | | |
|------------|-------|-----|-------|
| 1. 申込み代表者名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 2. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 3. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 4. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 5. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 6. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 7. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 8. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 9. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |
| 10. ご芳名 | _____ | ご職種 | _____ |

講師の先生にお聞きしたい点、ご質問がありましたら事前にご記入ください。

足りない場合、用紙をコピーしてご記入の上、FAX してください。

【その他の連絡事項】

1. 参加費 お一人様 1,000円を受付にて申し受けます。
2. 参加申し込み方法 住所・氏名・施設名・職種・電話番号を記入の上、FAX又はE-mailにて申し込み願います。

3. 参加申込先 〒781-5103 高知市大津乙2705-1 高知高須病院 栄養部

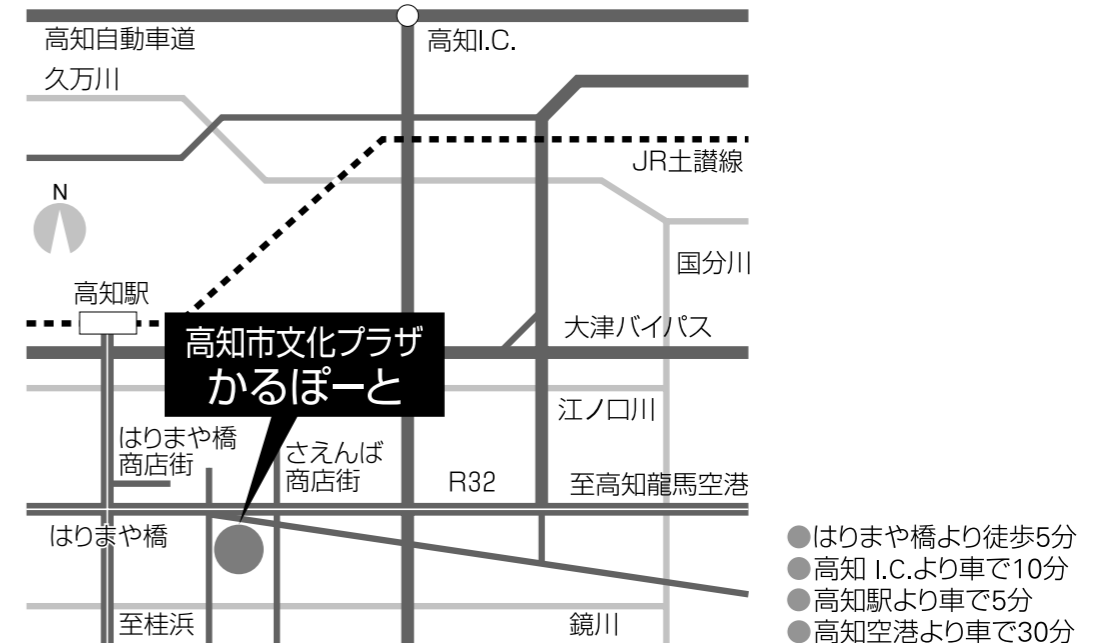
Fax 088-878-3322

TEL 088-878-3377

Email:dm-takasu@takasuhp.or.jp

4. 申込締切日 平成26年5月23日(金)
5. 当セミナーは、下記の研修認定単位を取得することができます。
 - ・日本医師会生涯教育講座(3.5単位)
 - ・日本薬剤師研修センター 認定単位(2単位)
 - ・日本病院薬剤師会生涯研修制度(2単位)
 - ・日本臨床衛生検査技師会履修点数(基礎-20点)
 - ・日本栄養士会 新生涯学習認定(1単位)
 - ・日本歯科医師会 生涯研修制度単位認定(4単位)
 - ・日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修〈第2群〉 1単位
 - ・日本糖尿病協会登録医・療養指導医制度のための講習会
 - ・日本糖尿病協会 歯科医師登録医のための講習会

6. 会場案内図



共催：高知糖尿病チーム医療研修会
高知県糖尿病対策推進会議
バイエル薬品株式会社
第一三共株式会社

(社)高知県栄養士会
(社)高知県薬剤師会
高知県病院薬剤師会

後援：(社)高知県看護協会
(社)高知県臨床検査技師会
(社)高知県理学療法士会
高知県医師会
高知県医師会糖尿病対策委員会
高知県歯科医師会